

平成25年度第2回 岐阜県重症心身障がい児者支援連携会議 議事概要

日 時 平成26年2月28日(金) 15:00~16:30

場 所 ふれあい福寿会館301会議室

出席者

構成員

(敬称略)

所属・職名	氏名
医療法人社団 英集会 福富医院 院長	福富 悌
岐阜県医師会 常務理事	矢嶋 茂裕
岐阜市福祉部 福祉事務所 障がい福祉課長	林 秀行
社会福祉法人 あゆみの家 施設長	田口 道治
公立大学法人 岐阜県立看護大学 看護研究センター 教授	田辺 満子
地方独立行政法人岐阜県総合医療センター 新生児内科部長	河野 芳功
独立行政法人国立病院機構長良医療センター 臨床研究部長	金子 英雄
独立行政法人国立病院機構長良医療センター 療育指導室長	愛田 弘美
岐阜県立希望が丘学園 主任医長	内木 洋子
岐阜県立希望が丘学園 看護部長	神谷知恵美
岐阜県立希望が丘学園 事務局長	吉田 茂喜
岐阜県健康福祉部長	川出 達恭
岐阜県健康福祉部次長	久保田芳則
岐阜県健康福祉部医療整備課長	後藤 賢也
岐阜県健康福祉部医療整備課 看護企画監	岡田 昌子
岐阜県健康福祉部保健医療課長	有賀 玲子
岐阜県健康福祉部障害福祉課長	土井 充行
岐阜県健康福祉部障害福祉課重症心身・発達障がい支援係長	山脇 裕之

陪席者

所属・職名	氏名
保健医療課母子保健係長	富田 孝子

事務局

所属・職名	氏名
地域医療推進課総合療育推進室長	都竹 淳也
地域医療推進課総合療育推進室総合療育推進係長	山田 育康
地域医療推進課総合療育推進室総合療育推進係主査	藤川 祐樹

## 開 会

開会あいさつ（健康福祉部長）

## 議 事

### 1 岐阜県総合医療センター重症心身障がい児病棟の運営方針について

#### ○資料説明

資料1 岐阜県総合医療センター重症心身障がい児病棟の運営方針について

#### ○質疑・意見交換

- ・レスパイトであれば18歳以上でも受け入れ可能か。また、神経疾患の方は入所対象になるのか。  
→レスパイトについては年齢や疾患の種類制限は考えていない。18歳以上でも施設の現状を見ていただいて納得いただけるのであればお受けしようと考えている。神経疾患の方の入所についても条件が合致する方で在宅が難しいという状況にあれば対象になってくると思う。
- ・短期入所は空床利用型で2床とのことだが、他に空床があっても短期入所枠は増やさないのか。  
→レスパイトの取り組みは未経験からのスタートであり、スタッフの受け入れ体制も整わないので、まずは2床からスタートしたい。

### 2 重症心身障がい児者支援施策について

#### ○資料説明

資料2 重症心身障がい児者支援施策について

資料3 重症心身障がい児者の短期入所受入れ拡大に向けた平成25、26年度の取り組み

#### ○質疑・意見交換

（訪問看護の時間の延長について）

- ・それぞれの訪問看護ステーションがある程度融通を利かせてくれる場合もあるが、それを財政的に支援できるとよい。

（障がい児在宅医療にかかわる医療機関の拡大について）

- ・特に山間部などにおいて、障がい児医療に関わる医療機関を増やすには、ただ待っているよりも、お手伝いするので引き受けてほしいと一本釣りしてでも増やしていく姿勢の方がいいと思う。こちらから在宅の現場に向いて地元の医療機関関係者に教えたり、レスパイトを実施したりする際に財政的な裏付けとなる制度があるとよい。
- ・重心児の在宅医療に対応できる開業医の数を増やそうとしても、コンスタントな利用があるかという問題がある。実際には求められるスタッフや設備の水準の高さに比べ

て利用が少ない。

- ・岐阜県だと山間部もあるので、そういう地域ではある程度受け入れ可能な医療機関を広げていく必要があるが、逆に都市部ではある程度集約して、そこで診た方が効率的に対応できると思う。

(障がい児者医療に従事する人材の確保について)

- ・ご家族から日中一時預かりの充実や、早くケアホームを整備してほしいという希望はずっとあるが、キーポイントとなる看護師の確保がなかなか難しい。説明のあった看護人材確保の取り組みに期待したい。

→看護師の方にまずはこういう分野があることを知っていただき、関心を持っていただくための取り組みを始めたところ。開催の際には医療機関や県関係機関だけではなく、生活介護事業所にも活用いただきたいと考えている。

- ・10年、20年後には老人が増えて働く世代が減る。入所施設を多数整備してサービスの幅を広げても、拠点化していかないと将来はスタッフ不足ではやっていけない可能性がある。施設だけではなく、在宅についても支援の拠点となる医療機関を作ることが大切。

→今後、現役世代が急速に減少していく中で、看護人材、医療人材の取り合いの状況になる可能性が高い。長期的には拠点化をすすめる考え方も念頭に置いておく必要がある。来年度からの調査では、長期的な視点から経営的なことも含めてテーマとしていきたい。

### 3 希望が丘学園の起工式の実施および名称変更について

#### ○資料説明

資料4 岐阜県立希望が丘学園及び岐阜希望が丘特別支援学校再整備事業起工式の実施について

資料5 岐阜県立希望が丘学園の名称変更について

閉 会

以 上